

平成23年度における協議会の取り組み状況について（24年1月以降）

1. 「粟生線～三宮 平日昼間&土休日お得きっぷ」の発売 ……平成22年10月～
2. シニアパスの発売 ……平成23年4月～
3. 神戸電鉄粟生線利用促進モビリティ・マネジメントの実施 ……平成23年7月
～平成24年3月
4. 神鉄粟生線ワーク de スタンプ & クイズラリーの実施 ……平成23年10月
～平成24年3月
5. 駅前パーク&ライト時間貸し駐車場の整備・増設 ……平成24年3月～
6. 「粟生線活性化協議会だより」（春号）の配布 ……平成24年3月～
7. 駅広告看板枠の活用による利用啓発 ……平成24年3月～
8. ラッピング列車の運用 ……平成24年3月～
9. キャラクター着ぐるみ及び6000系ミニトレイン
を活用した公共交通利用啓発PR ……平成23年4月～
10. 粟生線利用啓発ポスターの掲出 ……平成23年9月～
11. 沿線の植樹・植栽による景観向上（木津駅周辺） ……平成24年3月～
12. 駅前駐輪場の改修 ……平成24年3月

2. シニアパスの発売

…平成22年10月1日～

競合するバス路線等との競争力強化及び新規の定期利用者誘致を図るため、神戸電鉄全線と神戸高速線全線で乗車できる70歳以上の高齢者を対象としたシニアパス（割引乗車券）を継続的に発売しています。

平成23年4月1日以降に発売したシニアパスは、有効期間を4ヵ月とし、神鉄食彩館や沿線施設等でパス提示により割引引きで買い物等ができる特典を付与しました。

ご利用者にはさらに使いやすく継続的に利用できるパスとして好評であり、固定的な利用層が着実に増加しています。

▼パス提示によりご優待を受けられる施設

- ・神鉄食彩館（新開地、北鈴蘭台、谷上、岡場、鈴蘭台西口、西鈴蘭台の各店舗）
- ・しあわせの村温泉健康センター、吉川温泉よかたん、白雲谷温泉ゆぴか

☆10/1より追加

- ・フルーツランチ KAMEYA、あまぐりジェラード万寿庵、パティスリーツルタニ、御菓子司 一心堂、あお陶遊館アルテ



【発売期間】

平成23年4月1日～6月30日（終了）、平成23年7月1日～9月30日（終了）

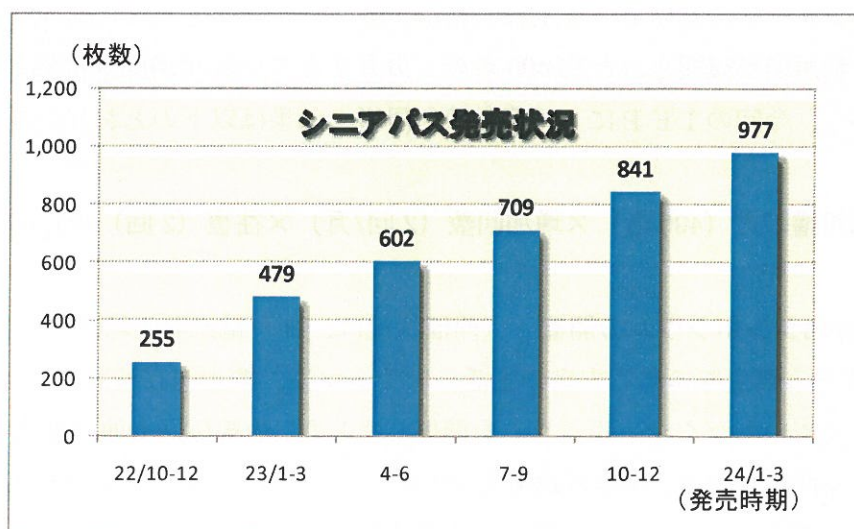
平成23年10月1日～12月31日（終了）、平成24年1月1日～3月31日（発売中）

※有効期間は各4ヵ月、その内20日間乗車

【発売状況】

平成24年3月12日現在で、3,129枚の発売がありました。

平成23年度：4～6月：602枚、7～9月：709枚、10月～12月：841枚、1月～3月：977枚



3. 神戸電鉄粟生線利用促進モビリティ・マネジメントの実施

…平成 23 年 7 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日

粟生線の沿線住民を対象とした T F P (トラベル・フィードバック・プログラム) を実施し、公共交通利用の重要性の意識付けを行って交通行動変容を促す働きかけを行うとともに、沿線の学校や企業、自治体職員に対して、率先的な粟生線利用を働きかけました。

※ T F P (トラベル・フィードバック・プログラム)

一人ひとりあるいは一世帯ごとに個別にコミュニケーションを図りながら、人々の意識と行動の自発的な変化を促す代表的な MM 施策

【内 容】

□ 小冊子「粟生線がなくなる日!？」とコミュニケーションアンケートの配布を実施 (9 月)

※前回協議会で報告済み (詳細は、神戸電鉄粟生線活性化協議会 HP にて公開中)

沿線にお住まいの方々に日常の自分自身の移動手段について振り返っていただき、今よりも“粟生線利用”を増やすことはできないかを考えて頂くためのきっかけづくりと、実際に粟生線を利用して頂くための呼びかけを目的として、沿線住民 (1 万世帯) に対して動機付け小冊子「粟生線がなくなる日!？」とコミュニケーションアンケートの戸別郵送を行いました。

その結果、2,878 世帯・3,934 名の方から粟生線の利用頻度等について回答を得ました。

□ 効果検証アンケートの配布 (11 月)

※前回協議会で報告済み (詳細は、神戸電鉄粟生線活性化協議会 HP にて公開予定)

上記のアンケート回答者の内、2,128 世帯・2,751 名の方に対して、コミュニケーションアンケート実施後にどの程度粟生線利用が増えたのかを聞く 2 回目のアンケートを戸別郵送し、1,627 名の方から回答を得ました。その内、約 500 人の方が「粟生線の利用が増えた」と回答されました。

【 T F P による粟生線利用増の推定】

効果検証アンケートにおいて「粟生線の利用が増えた」と回答された約 500 名の方のサンプルを精査した結果、利用増が確認された約 400 名の 1 カ月当たりの利用増回数は約 2 回と推定しました。

このことから、今回の T F P による粟生線利用増の効果は以下のとおりと推定されます。

・粟生線利用増の方 (400 名) × 増加回数 (2 回/月) × 往復 (2 回) = 1,600 回/月 = 19,200 回/年

□ 粟生線活性化シンポジウムの開催 (開催状況は、神戸電鉄粟生線活性化協議会 HP にて公開中)

「乗って残そう粟生線のある未来の生活」をテーマに、粟生線存続に向けて沿線住民の方々自ら出来ることを考えていただくシンポジウムを開催しました。沿線住民や他の都市で公共交通存続に向けて活躍されている団体代表者、学識経験者を交えたパネルディスカッション形式の討論会や、沿線高校の小野高校、三木東高校での自主的な取り組み報告等の発表を行いました。

【開催場所】三木市文化会館小ホール

【開催日時】平成24年2月19日(日)13:00~16:00

【来場者数】313名

【配布資料】

- ・小冊子「粟生線がなくなる日!？」
- ・来場者アンケート
- ・神戸電鉄企画乗車券一覧
- ・ラッピング列車試乗&撮影会ご案内チラシ 他



○協議会活動状況展示コーナー

これまで協議会での活動・取り組みで制作したPRポスターや、地元高校から寄せられた絵画などの応援メッセージを掲出しました。



○基調講演

土井勉 京都大学大学院特定教授・粟生線活性化協議会座長より、「持続可能な公共交通と粟生線の活性化」と題して粟生線が廃止になった場合の地域への影響や、粟生線存続に向けた具体的な取り組み方法についてご講演頂きました。



○地元高校等における自主的な取り組み報告



(小野高校)



(三木東高校)



(RACDA 岡会長)

○パネルディスカッション

“粟生線が廃止になったらどうなるのか” “私達一人一人が粟生線を残すために出来ることは何か”をテーマに熱く議論して頂きました。

コーディネーター：土井 勉

パネリスト：

安福恵子（三木市区長協議会連合会会長）、多鹿豊（小野市商店街理事）

中野美都子（神戸市西区押部谷町連合自治協議会副会長）、岡将男（路面電車と都市の未来を考える会 RACDA 会長）、正司健一（神戸大学大学院 経営学研究科教授）

三津澤修（神戸電鉄常務取締役・鉄道事業本部長）、北井信一郎（粟生線活性化協議会会長・三木市理事）



□沿線企業や学校を対象としたMMの実施

(詳細は、3月末頃に神戸電鉄栗生線活性化協議会HPにて公開予定)

栗生線沿線企業や学校職員の通勤実態を把握するとともに、公共交通利用による通勤を啓発するため、沿線の企業・学校に対し、以下の要領で郵送によるアンケート調査を実施しました。

※アンケート調査票は別紙参照のこと

【調査時期】平成24年2月13日～3月2日

【調査対象】1,051事業所・学校

- ・小野市域及び三木市域における駅から2km圏内で登録従業員数が5名以上の事業所 …918社
- ・神戸市域の神戸テクノ・ロジスティックパーク(神戸複合産業団地)内の企業 …85社
- ・栗生線沿線にある、小・中学校、高等学校、特別支援学校、大学 …48校

4. 神鉄栗生線 ウォーク de スタンプ&クイズラリー

…10月29日～平成24年3月11日

栗生線の駅を起終点として、沿線ゆかりの史跡を巡りながら駅スタンプを集めて歴史クイズに答えるウォーキングイベントを実施し、ご家族連れからハイカーまで、沿線内外からの幅広い利用者に対して利用促進を図りました。

【参加者数（栗生線利用回数）】

- ・スタンプラリーによる栗生線利用者数（推定）

平成24年3月10日現在で、約7500回のご利用がありました。

- ・ウォーキングイベントの開催（6回）

672名のご参加がありました。

スタンプ帳（ウォーキングマップ付）



（表紙）

（中面）

【スタンプラリーの実施状況】

- ・第4回「国宝浄土寺と広渡廃寺跡歴史公園を訪ねるコース」（2月19日）



- ・第5回「湯の山街道と三木城址を訪ねるコース」（2月26日）



5. 駅前パーク＆ライド時間貸し駐車場の整備

…平成 24 年 3 月～

駅前用地を活用して、電車利用の潜在的な需要の掘り起こしと、駅勢圏の拡大による粟生線利用者増を図るため、三木駅前、押部谷駅前に新たに時間貸し駐車場を新設し、小野駅前（小野駅第 2）に増設しました。

- 押部谷駅前：8 台収容（3/1 オープン） 3 月 11 日現在で 9 台のご利用がありました。
- 三木駅前：20 台収容（3/1 オープン） 3 月 13 日現在で 57 台のご利用がありました。
- 小野駅前（小野第二）：8 台収容（3/31 オープン予定）



6. 「粟生線活性化協議会だより」（春号）の配布

…平成 24 年 3 月～

協議会でのご意見を反映した「粟生線～三宮お得きっぷ」の発売 PR や、沿線住民を対象としたモビリティ・マネジメントの一環である TFP によるアンケートの実施状況、さらに、地元高校から寄せられた沿線の魅力や粟生線へ思いを描いた絵画の駅看板掲出のご案内など、協議会での活動を集めたチラシ・ポスターを制作し、神戸電鉄各駅での駅頭一斉配布や自治会等への配布・ポスター掲出を行い、広く協議会活動の発信を行いました。

【チラシ配布数】

- ・ 駅頭一斉配布：約 6,700 枚
- ・ 沿線自治会等への配布（予定）：約 3,000 枚



7. 駅広告看板枠の活用による利用啓発

…平成24年3月～

地域と一体となった駅の利用環境改善とマイレール意識の醸成を図るため、沿線高校が粟生線への応援メッセージや、利用啓発を促す絵画をデザインし、それを駅構内にある広告看板枠に掲出しました。

【協力頂きました高校】兵庫商業高校、神戸鈴蘭台高校、三木東高校、小野高校



小野高校（小野駅）

兵庫商業高校（鈴蘭台駅）



三木東高校（志染駅）

神戸鈴蘭台高校（西鈴蘭台駅）

8. 車両ラッピング列車の運行

…平成 24 年 3 月 25 日～

粟生線の魅力を車両いっばいに描いた「ラッピング列車」を沿線イベント等での特別列車や通常列車として運行します。

神戸芸術工科大学の学生からラッピングデザイン案を募集し、そのうち、推奨3案（応募総数27作品）の中から広く一般投票（約1,200通）により、最終デザインを決定しました。ラッピング列車は、3月25日に開催予定の「ラッピング列車お披露目 試乗&撮影会」の後、通常の営業列車として運行する予定です。

□ラッピング列車お披露目 試乗&撮影会

【開催日】3月25日（日）10:10～10:50

【開催場所】志染駅1番線ホーム

【開催内容】

- ・デザイン制作者の表彰式
- ・関係者によるテープカット
- ・三木市立自由が丘中学校・吹奏楽部による演奏
- ・志染～見津車庫～鈴蘭台までの試乗（途中、見津車庫にて撮影会）

※試乗&撮影会は参加申込制で、約400名の方からの応募がありました。



9. キャラクター着ぐるみ及びミニトレインを活用した公共交通利用啓発 PR

…平成 23 年 4 月～

沿線各地での地域イベント等において、粟生線活性化キャラクター「しんちゃん・てつくん」の着ぐるみや6000系ミニトレインを活用しながら、「粟生線活性化協議会だより」やティッシュ等のグッズを配布するなど、広く沿線地域の皆様に、粟生線活性化への取り組みに対する理解と協力を呼びかけました。

【参加イベント】平成 24 年 1 月～

- ・2月11～12日 神戸青少年科学館イベント
- ・2月19日 粟生線活性化シンポジウム
- ・2月26日 兵庫県子育て支援会議
- ・3月25日 ラッピング列車 お披露目式



10. 粟生線利用啓発ポスターの掲出…

…平成 23 年 9 月～

モビリティ・マネジメント事業と併行して、利用者に対して更なる乗車を働きかけるために、沿線住民へのメッセージと各種のお得な企画乗車券のご案内ポスターを作成し、車内吊りや駅での掲出を行いました。



11. 沿線の植樹・植栽による景観向上（木津駅周辺）

…平成 24 年 3 月

フラワーライン計画の一環として、車窓から見通しのよい沿線法面に桜の植樹を行い、沿線の景観向上と話題の創出による周辺地域等からの旅客誘致を図ります。

12. 駅前駐輪場の改修

…平成 24 年 3 月

神戸テクノ・ロジスティックパーク（神戸複合産業団地）の最寄り駅である木津駅において、通勤利用者等からのニーズが高い駐輪場屋根などを整備することにより、利用者の利便性向上を図ります。